

2004年11月26日
富士通株式会社
株式会社日立製作所
日本電気株式会社

「高信頼メッセージング」ソフトウェアの無償公開を開始

～ Web サービスの信頼性を向上させる「Web サービス・リライアビリティ」仕様を実装 ～

富士通株式会社、株式会社日立製作所、および日本電気株式会社の3社は、Web サービス向けの高信頼メッセージング仕様である「Web サービス・リライアビリティ（以下、WS-Reliability）」を実装したソフトウェアをオープンソース化し、11月26日より、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）公開サイト内（<http://businessgrid.ipa.go.jp/rm4gs/>）にて、「高信頼メッセージング」として無償公開を開始します。

これまで、Web サービスを用いて信頼性の高いシステムを構築するには、Web サービス上の各アプリケーションが通信の信頼性を保証する必要がありました。本ソフトウェアが提供する「高信頼メッセージング機能」は、通信中にメッセージが失われたり、同じメッセージが重複して届いたりすることを防止することにより、この問題の解決を図るものです。このメッセージングの高信頼化により、それぞれのアプリケーションが通信の信頼性を保証する必要がなくなります。

「WS-Reliability」は、3社を含むITベンダーが昨年よりドラフト仕様を公開し、その後、標準化団体OASIS(注1)にて標準化作業が進められてきた仕様です。本仕様は、一般公開レビューやOASISメンバーによる最終投票を終え、11月15日に標準仕様としてOASISに正式採用されました。3社は、Web サービス分野の標準化を推進する目的で、この標準化作業に参加してきましたが、「WS-Reliability」をさらに普及させるため、この仕様を実装したソフトウェアのソースプログラムを公開し、オープンソース化するものです。

今回のオープンソース化により、「高信頼メッセージング機能」を提供するソフトウェア製品の普及が進み、お客様は信頼性の高いWeb サービスシステムを、より短期間に、より低コストで構築することが可能になります。

なお、3社は、2003年7月より、経済産業省のビジネスグリッドコンピューティングプロジェクト(注2)にて、ビジネスグリッドコンピューティングを具体化するソフトウェアである「ビジネスグリッドミドルウェア」の開発を推進しています。本ソフトウェアは、このプロジェクトの一環として開発されたものです。

【関連ホームページ】

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）「高信頼メッセージング」:

<http://businessgrid.ipa.go.jp/rm4gs/>

【商標について】

記載されている製品名などの固有名称は、各社の商標または登録商標です。

【注釈について】

（注1）OASIS（The Organization for the Advancement of Structured Information Standards）:

XML や SGML などの既存の標準技術を実際のビジネスに適用し、活用できるようにするための標準化活動を行っている、非営利のコンソーシアムです。ebXML、や Web サービス関連の仕様、SAML などのセキュリティ関連の仕様などの標準化を行っています。

（注2）ビジネスグリッドコンピューティングプロジェクト:

ネットワークに接続された多数の IT 資源（サーバ、ストレージなど）を組織の境界を越えて稼働させ、自在な活用を可能にするグリッドコンピューティングをビジネスの分野に適用するための「ビジネスグリッドコンピューティング」技術を実用化すべく、経済産業省により 2003 年 7 月から開始されたプロジェクトです。

以 上

【お客様お問い合わせ先】

富士通株式会社

ソフトウェア事業本部 開発企画統括部

電話：045-476-4590（直通）

E-mail：contact@sysrap.cs.fujitsu.co.jp

株式会社日立製作所

ソフトウェア事業部 次世代ミドルセンタ

E-mail：wsrm-hitachi@itg.hitachi.co.jp

日本電気株式会社

システム基盤ソフトウェア開発本部

E-mail：ws-r@contact.jp.nec.com

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
